

目次



宮田工場



菊田工場



小倉工場

目次

ごあいさつ	02
環境方針	03
重点取り組み	04
環境取り組みの状況	05-10
(巻末データ)	
大気・水質測定結果	11
環境会計・PRTR排出量	12
CO ₂ ・廃棄物・VOC	13

本報告書は2014年度の活動を対象期間としておりますが、一部の項目については対象期間外の活動も含みます

「社会の一員として共に歩み、 心から信頼される企業へ」

1. 地域社会より信頼される取り組み

・環境リスク未然防止

2. 地球環境保全への取り組み

・低炭素社会の構築に向けた取り組み

・循環型社会の構築に向けた取り組み

・環境保全と自然共生社会の構築

トヨタ自動車九州では、良き企業市民として持続的に事業活動を展開する上で、自治体・地域とのコミュニケーションを密に図り、『法令順守』『環境リスクの未然防止』を最重点とし、地域社会より信頼される取り組みとして臭気・騒音・振動などの感覚公害防止に努めております。

また、会社方針で『環境モデル工場を目指した画期的な省エネ施策推進と将来エネルギーの検討』を掲げ、幅広い施策検討を進めております。

本年度、2025年に『トヨタ自動車九州はこういう企業になりたい』という姿を表したTMK Vision2025（V25）を策定しました。『社会との関わり』の中で『地球環境にやさしい車づくり』を掲げ、その実現を目指して、いろいろな活動を計画しております。

一人ひとりが身近な環境課題を『自分の問題』としてとらえ、10年先、100年先の地球環境に想いを巡らせ、持続的成長に向け自ら考え行動することが非常に大切な事だと考えております。

この報告書を通じ、私たちの環境への取り組みを理解していただくとともに、皆様からの率直なご指摘やご意見を頂き、さらなる環境改善に努め、皆様から信頼される企業を目指していきたいと考えております。

環境委員会委員長
常務取締役 橋本克司